

# 埼玉県総合リハビリテーションセンター経営改善アクションプラン（病院部門） 概要について【令和3年度～令和5年度】

## 参考資料 3

### 1 プランの位置付け

- 新公立病院改革プランに相当する計画

### 2 計画期間

- 令和3～5年度までの3年間

### 3 プランの概要

#### 1. 病院部門を取り巻く環境

##### (1) 収支状況

- ・経営状況を的確に把握するため、R3年度から地方公営企業法の一部適用を行う
- ・R1年度は約12.6億円の収入不足

##### (2) 一般会計負担の考え方

- ・民間病院では対応が困難な政策的医療に対応するため、収入のみをもって充てることが困難な経費について一般会計が負担

#### 2. 事業運営の基本方針

##### (1) 政策的医療の充実

- ・民間病院において対応が困難な「高次脳機能障害者」、「難病患者」、「脊髄損傷者」に対する政策的医療の充実を図る

##### (2) 災害時等支援

- ・新たな感染症への対応、災害時支援

#### 3. 経営改善に向けた主な取組

##### (1) 他の医療機関との連携、PR活動の拡大

- ・他の医療機関への訪問、情報発信の強化による患者の確保

##### (2) リハビリテーション提供単位数の確保

- ・リハビリ専門職1人当たり1日19単位の提供

##### (3) コストの削減

- ・物品調達コスト等の削減、後発医薬品の使用促進

#### 4. 政策的医療の充実のための主な取組

##### (1) 高次脳機能障害

- ・新規受診枠の確保、自動車運転再開支援の充実

##### (2) 難病

- ・パーキンソン病等の常時受入患者数の拡大、対応難病の拡大

##### (3) 脊髄損傷

- ・常時受入患者数の拡大

##### (4) 適切な医療サービスの提供

- ・安全管理の徹底に向けた意識の向上、患者満足度の向上

##### (5) 新たな感染症への対応

- ・主に介助を要する患者の受入
- ・人工呼吸器を装着していた重症患者に対する陰性後のリハビリテーションの提供

##### (6) 災害への対応

- ・災害時における被災者へのリハビリテーション支援活動

#### 5. 経営形態の見直し

公営企業会計導入後の経営状況を把握、検証し、外部有識者の意見を聴きながら検討を進める

#### 【参考】病床利用率の推移

R1(実績)	R2(実績)	R3(目標)	R4(目標)	R5(目標)
77.9%	59.1%	81.0%	83.0%	85.0%

※R2年度は第1病棟(37床)を新型コロナウイルス感染症者用病棟として使用